

した平山誠・参院議員(57)。

「07年の参院選比例区に当

選した『新党日本』代表の

田中康夫氏(53)は、昨年の

総選挙に立候補して参院議

員を自動失職。得票2位の

有田芳生氏も同じく出馬を

理由に辞退したため、平山

さんにお鉢が回ってきたワ

ケです」(政治部記者)

何とも幸運な話だが、事

はそれで終わらなかった。

「平山さんは繰り上げ前に党

の総務局長を辞め、離党し

たとみられていた。にもか

かわらず現在も新党日本所

属を名乗り、田中さんは平

山氏には参るよ」と漏らし

ているようなのです」(同)

その田中氏が同党代表と

して説明するには、

「各政党は毎年、所属する

衆・参議員が自ら署名した

承諾書・宣誓書を総務省に

提出します。しかし、平山さ

んは提出期限の昨年9月に

署名を拒んだ。そのため、総

務省には田中康夫1名を所

属議員として届け出て、政党

助成金も1名として算出さ

れていきます」

つまり、平

山氏は所属議

員ではない、

と。繰り上げ

当選後、平山

氏の「復帰」

話もあつたようだが……。

「平山さんは所属議員とな

る「条件」として、歳費等

とは別に、年間数千円円の

政党助成金を手渡すべし」

など、数々の無体な物質的

・金銭的要求を文書で送付

してきました」(同)

では、平山氏はなぜ同党

「所属」を口にするのか。

「党の職員は辞めましたか

離党届は出しておらず、除

名処分も受けていません」

とは、平山氏ご本人。

「確かに政党助成金の割り

当てについて提案はしまし

た。田中さんが私を「所属

議員ではない」と言うのは

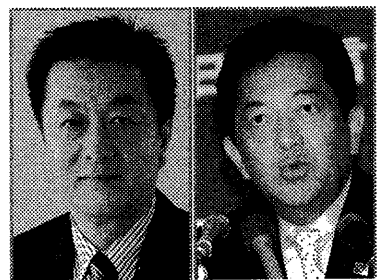
しょうがないですが、私と

しては今後も新党日本の気

合意を持って政治活動を続

けていきたい」

こちらも溝は深まる一方。



悩めるヤツシー

新党日本「田中康夫」 を悩ます 繰り上げ「平山誠」

騒動の渦中にいるのは、
昨年の総選挙に際し、「棚ボ
タ」で繰り上げ当選を果た